慶長十九十一月廿八日当座

実條上

薄村

さそとよの靡かりし　哉

むしらすさみて君か笛　露に

しれと吉ら轢く

露に此草葉に袖しほれ

かくるきさほふりた流て

露にみそせん

梅恋

うきは見れはこそ

むつらしの中の思はゆ

　

ちりてもいまたにほふ梅か枝の

わかなくの中の思ひは

あまみぬせん

寄恋

ちりそし人のおもひの

まろそうれとをの

君の下草

ましくのりそめあめ

まれとそれてきたる

中そいくみ